

通学路空間放射線量の測定方法

エネルギー補償型ガンマ線サーベイメータ(データレコーダ内臓)とGPS受信機を搭載した調査車両(自転車)を一定速度で走行させ、車両周辺の空間線量率と位置データを連続的に記録する走行サーベイを実施しました。

測定に使用した機器類及び測定条件は表1～表3のとおりです。

表1 使用機器① エネルギー補償型ガンマ線サーベイメータ


機 器 名	ハンドヘルド・ガンマ線 スペクトロメータ RT-30	
メ ー カ ー	GEORADIS s. r. o. (チェコ共和国)	
検 出 器 形 式	NaI(Tl)シンチレーション検出器 2インチφ × 2インチ	
測 定 放 射 線	ガンマ線(20～3,000keV)	

表2 使用機器② GPS受信機

機 器 名	GPSMAP62SJ	
メ ー カ ー	Garmin International, Inc. (米国)	
受 信 性 能	高感度GPSチップ採用	
位 置 精 度	10mRMS未満 95%標準	

表3 使用機器③ 調査車両

測 定 器 の 固 定	測定器RT-30は、荷台後端に後方向きに設置した。 設置高さは地上50cmとし、走行振動と地上高の変動を抑制するための緩衝装置を設けた。	
走 行 速 度	原則として18km/h以下とした。(= データ記録間隔5m以下)	
測 定 状 況		